

〈堺市駅駅舎・駅前広場 課題と対応策〉

身障者用トイレ



＜対応策＞
 ・表示サインの整備。
 ・誘導ブロックの整備。

- ・スペースが小さく車いすでは使いにくい。
- ・トイレが全体的に暗い。
- ・トイレの表示が小さくわかりにくい。

車いす専用スロープ



＜対応策＞
 ・改札内外のEV整備に伴い廃止。

- ・幅が狭く勾配が急。

路線図・券売機



＜対応策＞
 ・長期的には券売機の更新時期に、けり込み部分の空間を検討する。
 ・障害者割引については、有人対応。

- ・路線図の位置が高く、下から見えにくい。
- ・券売機の間隔が小さく混雑しやすい。
- ・車いす利用者のためのけり込みが少ない。

階段



＜対応策＞
 ・改札外EVの整備。
 ・階段の手すりは両端に整備済。

- ・上り、下りを分ける手すりがある。
- ・エレベーターまたはエスカレーターが欲しい。

＜対応策＞
 ・改札内EVの整備。

プラットフォーム



- ・点状ブロックからホーム端の幅が狭い。

＜対応策＞
 ・ホーム端から点状ブロックまでの距離は80cm以上の基準を満たしている。
 ・EVから近傍の乗車口あるいは警告ブロックまで誘導ブロックの整備。

改札口



＜対応策＞
 ・点字付の構内案内図の整備。



- ・幅の広い改札口が必要。

＜対応策＞
 ・長期的にはICカード導入の検討を行う。

バス乗場



＜対応策＞
 ・案内表示の改良。

- ・屋根を大きく。
- ・時刻表などの文字が小さい。
- ・車いすから見ると反射して見にくい。

プラットフォーム上の案内表示



＜対応策＞
 ・列車接近時は表示板が点滅する等、表示内容の改修を検討する。

- ・列車の接近を文字または光で知らせて欲しい。